

衝撃緩和 防球ネットのご紹介

特許取得済（特許 第4887077号）

1.用途

陸上競技で行うハンマー投げや円盤投げで使用する防球ネットです。
特に失投により、ハンマーや円盤などが頻繁に当たる場所につるして、フェンスの支柱やネットを保護することができます。

2.特徴

- 1) 衝撃緩和スクリーンによりポールやネットフレームに当たり、跳ね返りを少なくし、危険度を低くすることができます。
- 2) 衝撃緩和スクリーンは金属製のSUS製ワイヤー又はチェーン(メッキ付ワイヤーも有り)を格子状に編み込んであり、失投によりハンマーや円盤などが何度当たっても損傷し難いことです。
- 3) ステンレス製を使用することで、雨に濡れても極めて錆びにくく耐久性が向上します。
- 4) 投擲サークルの周りに半円を描くように設置された支柱及びネットにより形成される投擲フェンスの両端部の一对の支柱に吊り下げることの特徴とします。
- 5) ハンマーや円盤等が当たった際、通常のナイロン製ネットに比べ破れにくく、絡みにくいのが特徴です。
- 6) 衝撃緩和スクリーンは、1枚当たり直径8mmのSUS304製ワイヤーを用いて、50mm角の網状に編み込んであり縦3.0~4.0m、横3.0mの大きさと重量150~200kgとなります。
(ご要望により、各種大きさにも対応可能です。)

3. 施工要領

- 1) 衝撃緩和スクリーンを設置するに当たり、支柱にフックを取り付けて完了です。
(尚、支柱の位置・形状によっては、特殊加工が必要な場合があります。)



吉村産業株式会社

鳥取県知事許可(般-20)第5693号

〒 682-0912

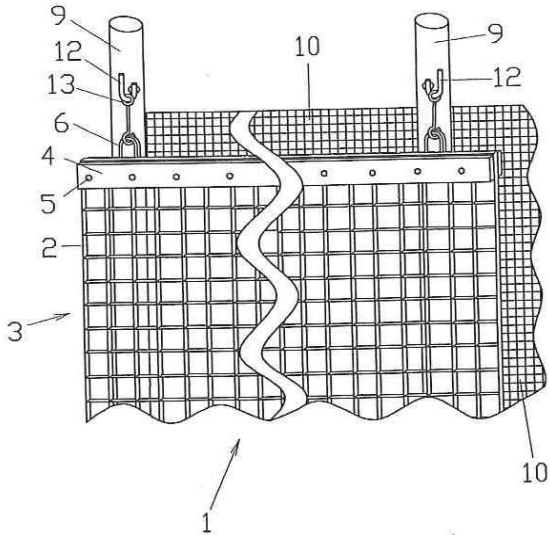
鳥取県倉吉市和田271-1

TEL 0858-22-0809 FAX 0858-22-4824

mail info@yoshimura-sangyo.jp

Web http://www.yoshimura-sangyo.jp

代表取締役 吉村 富士夫



- 1 衝撃緩和スクリーン
- 2 金属製ワイヤー
- 3 金属製ネット
- 4 扶持板
- 5 ボルト
- 6 取付部

※1枚当たりの価格(税抜き価格)送料別途

施工費は別途とします。

また、支柱の改良が必要な場合は、別途とします。

(SUS304ワイヤーの場合)

・H4.0m*W3.0*φ8.0mmの場合 ¥750,000 ~

(メッキ付ワイヤーの場合)

・H4.0m*W3.0*φ8.0mmの場合 ¥600,000 ~

○ 施工実績

鳥取県立倉吉総合産業高等学校 (2006年)

地方の方々に支えられ創業より30年以上となりました。

お客様に「吉村産業に任せ良かった」と想って頂ける事業を目標と致しております。

お客様の思いを形にすること、そしてお客様の喜びが我々の喜びとなり、お客様の想いが一層育まれますよう切願しつつ、日々精進を重ねております。

今後とも一層の努力を重ね皆様のベストパートナー企業となるべく邁進していく所存でございます。何卒、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役 吉村 富士夫

【事業内容】

- ・アルミ・ステンレス・スチール他各種金属加工
- ・建設業 一般土木 建築
- ・屋外広告看板加工
- ・金属焼付塗装各種
- ・ダイハツ自動車販売 ピット店
- ・自動車新車・中古車販売・車検・钣金修理
- ・三井住友海上火災代理店

【位置図】



吉村産業株式会社

〒682-0912 鳥取県倉吉市和田271-1

Tel 0858-22-0809 Fax 0858-22-4824

E-Mail info@yoshimura-sangyo.jp

WEB http://www.yoshimura-sangyo.jp

防球ネット設置 断面図

